２　地域福祉活動推進部門

（１）福祉教育・啓発活動

①　広報・啓発紙の発行等

種　類	実施日	人数等	内　容
社協だより	6、9、12、3月	―	第158～161号　市内全戸配布
点字版・墨字版 社協だより		100部	点訳サークル「きつつき」に作成を委託し、市内の希望者に配付した。
ホームページの運営	通　年	2,571回	事業・サービス案内、各種情報等を掲載した。 延べアクセス数：2,625回 閲覧ページ数：5,849回

②　地域福祉セミナーの開催

種　類	実施日	人数等	内　容
企画会議	6、7、8、9、10、11、12、1、3、月	9回	男性介護者講座開催に向け、共催である認知症の人と家族の会直方、直方市と協議した。
1回目	2月 8日(土)	55名	大介護時代！！男性介護者を取り巻く現状とは 講師：立命館大学　教授　津止 正敏氏
2回目	2月22日(土)	51名	男性介護者・支援者からのメッセージ 発表者： 認知症の人と家族の会 福岡県支部　内田 秀俊氏 認知症の人と家族の会 直方　立山 利博氏 認知症の人と家族の会 福岡県支部　岡村 敏治氏
3回目	3月 5日(水)	3名	認知症の人と家族の会県支部主催「男性介護者のつどい」に参加した。 会場：福岡市市民福祉プラザ

③　社会啓発行動

事業名等	実施日	人数等	内　容
第38回よこいと運動会実行委員会	4月23日(火)	15名	1　実行委員長の選出 2　日程、会場、競技内容、役割分担等について
第38回 よこいと運動会	6月 2日(日)	24団体、 個人421名	大玉ころがし、綱引きなど 会場：直方市体育館
第38回よこいと運動会反省会	6月21日(金)	18名	―
福祉まつり実行委員会	8月28日(水)	27名	1　実行委員長の選出 2　日程、会場、内容、役割分担等について
福祉まつり	10月27日(日)	700名	参加団体：23団体 協力団体・企業：12団体・1社 協賛企業：18社
福祉まつり反省会	11月20日(水)	12名	―
日曜出会いの広場 「もちつき会」	12月15日(日)	95名	協力：直方市ボランティア連絡協議会

④　実習生・視察研修等の受け入れ

学校名等	期　間	人数等	内　容
共生館国際福祉医療カレッジ	4/15～ 7/ 9	1名	相談援助実習(25日間)
西南女学院大学	6/ 3～ 6/18 11/ 5～11/20	2名	相談援助実習(24日間)
日本福祉大学	7/22～ 9/11	2名	相談援助実習(24日間)
福岡県立大学	8/21～ 9/27	1名	相談援助実習(24日間)
	2/20～ 2/26	1名	プレ・インターンシップ（5日間)
西南学院大学	8/26～ 9/27	1名	相談援助実習(24日間)
北九州市立大学	2/12～ 2/21	1名	相談援助実習(8日間)

（２）小地域福祉活動の支援

事業名	実施日	人数等	内　容
校区社協活動への助成	―	―	西・南・新入・下境・感田の 5 校区社協に活動費を助成した。
福祉入門教室Ⅰ (福祉人材バンク及び感田校区社協との共催)	10月20日(日)	92名	「終の棲家について考える」 講師：福岡県立大学　緒方由紀子教授 会場：感田小学校
福祉入門教室Ⅱ (福祉人材バンク及び西校区社協との共催)	12月 8日(日) 2月 8日(土)	57名 33名	「地域の福祉・楽しいつどい」「認知症サポーターを広める」 講師：直方市役所 市民部 健康福祉課 高齢者支援係 城屋敷　美帆　氏 会場：山部一区公民館、直方いこいの村
支え合いマップづくりの推進	8月19日(月) 8月20日(火)	2回	新入校区　鴨生田団地 下境校区　赤地
校区社協会長会議	6月24日(月)	5名	1　本会理事・評議員の任期満了による候補者の調整 2　支え合いマップづくりについて

（３）ボランティアセンターの運営

事業名	実施日	人数等	内　容
ボランティアルームの提供	通年	延べ 1,603名	提供件数：161件
ボランティア活動の登録・斡旋	通年	―	相談件数：39件 個人登録数：31名 団体登録数　：17団体
第39回直方ボランティアのつどい	9月 1日(日) 12月 1日(日) 3月23日(日)	24名 23名 26名	ボランティア団体の活動報告から、団体の思いや悩みにふれることを通して学習した。 活動報告：直方市ボランティア連絡協議会 おもちゃ図書館のおがたスタッフ会 直方市赤十字老人看護奉仕団　胞子の会 さざなみ会、点訳サークルきつつき、 おとのわ ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ：ＮＰＯ法人ＮＰＯ九州理事　今村晃章氏 共　　催：直方市ボランティア連絡協議会

業務名	実施日	人数等	内　容
ボランティア活動保険料の助成	通 年	延べ 311 名	年間保険料一人あたり 300 円のうち、100 円及び 200 円を助成した。
活動資材の整備・貸し出し	通 年	45 件	点字タイプ、綿菓子機、餅つき道具、アイマスク等
直方市ボランティア連絡協議会の支援	通 年	―	定例会での情報提供や同協議会主催行事に関する連絡調整等を行った。

（４）おもちゃ図書館の運営

業務名	実施日	人数等	内　容
通　常　利　用	通年	652 名	開館日数－通常開館：71 日、臨時開館：5 日 利用者数－通常開館：583 名、臨時開館：69 名 1 日平均利用者数：8.6 名 1 日平均スタッフ数：9.0 名
おもちゃの貸し出し	通年	126 点	1 日平均：1.7 点
スタッフ行事	5 月　3 日(金) 5 月　4 日(土)	61 名	平成筑豊鉄道金田駅展示車両出張開館
	7 月　6 日(土)	7 名	七夕まつり
	12 月　7 日(土)	36 名	なずなの会と協働でクリスマス会を実施した。
	2 月 18 日(火)	18 名	直方養護学校の生徒を招待した。

（５）当事者組織・団体、社会福祉関係諸団体との連携と支援

事業名	実施日	人数等	内　容
事業に対する助成	―	22 団体	共同募金Ｂ枠配分金を活用
ふくしバスの運行	通年	延べ 348 名	運行日数／21 日 利用団体数／ 7 団体
障がい者問題を考える直方市連絡会議への協力	通年	―	定例の常任委員会での情報提供や当団体主催事業に関する連絡調整等を行った。
直方徘徊ＳＯＳネットワーク	5 月 28 日(火) 6 月 25 日(火) 7 月 23 日(火) 10 月 22 日 (火)	実行委員 31 名	植木校区徘徊模擬訓練実行委員会 第１回：正副実行委員長の選出、スケジュール等 第２回：参加者の選出、勉強会について 第３回：勉強会の日時、場所、内容、案内方法等 第４回：勉強会の欠席者の対応、徘徊役の練習、開会式・閉会式について等
	8 月 25 日(日) 10 月 19 日(土)	79 名 74 名	徘徊模擬訓練参加者事前研修会 第１回:徘徊ＳＯＳネットワーク、認知症の基礎知識について 第２回:大牟田市視察報告、模擬訓練の流れについて
	9 月 22 日(日)	3 名	模擬訓練先進地（大牟田市）視察
	11 月　6 日(水)	17 名	推進会議 植木校区徘徊模擬訓練の概要、当日の情報発信について
	11 月 24 日(日)	150 名	徘徊模擬訓練実施

（６）共同募金・歳末たすけあい運動への協力と実施

事業名	実施日	人数等	内　容
赤い羽根街頭募金	10月　5日(土)	―	福岡県共同募金会直方市支会が実施する街頭募金に協力した。
福祉まつり	10月27日(日)	―	共同募金啓発用映像放映やパネルの展示・紹介とともにイベント募金に協力した。
歳末たすけあい配分委員会	12月20日(金)	5名	平成25年度歳末たすけあい募金配分について
歳末見舞品贈呈事業	12月	1,819名	対象者：70歳以上の独居者（生活保護世帯を除く） 見舞品：市指定ゴミ袋の小サイズ1袋 協　力：民生委員児童委員協議会
地域支援事業	―	11校区	前年度歳末たすけあい募金の一部を原資として、各校区の事業（行事）に対して助成を行った。

（７）地域における深刻な生活課題の解決や孤立防止に向けた取り組み

①　生活福祉資金貸付業務（県社協事業の一部受託）

業務名	実施日	人数等	内　容
相　談	通年	147件	生活費106件、修学費10件、転宅費7件、住宅改修費6件、医療費5件、生業費3件、エアコン3件、自動車購入費2件、借金返済2件、葬祭費2件、福祉用具購入1件
貸　付	通年	54件	決定額合計　7,302,000円 総合支援資金　1件　300,000円 教育支援資金　7件3,245,000円 緊急小口資金　43件3,229,000円 福祉資金　3件　528,000円 ※不承認 2件 緊急小口資金　1件　100,000円 総合支援資金　1件　166,500円
償　還	通年	―	元金　6,609,840円 貸付利子　95,909円 延滞利子　48,684円

②　生活物資緊急支援資金貸付業務

業務名	実施日	人数等	内　容
貸　付	通年	52件	生活保護費給付までのつなぎ　42件　370,000円 生活福祉資金貸付までのつなぎ　8件　69,000円 その他　2件　17,000円 合計　456,000円
償　還	通年	45件	397,000円

③　認知症相談の実施

事業名	実施日	人数等	内　容
認知症相談	第4水曜日	18名	来所：1名、電話：17名　協力：認知症の人と家族の会直方

④　福祉総合相談の実施

業務名	実施日	人数等	内　容
福祉総合相談	通年	45件	暮らし・住まい　4件、家族　2件 健康・医療　2件、法律　0件 福祉・教育　10件、ボランティア　24件 その他　3件

3　福祉サービス利用支援部門

（1）障害者相談支援センターるーぷるの運営（直方市・宮若市・鞍手町・小竹町２市２町受託事業）

事業名	実施日	人数等	内　容
相談（面接・電話・訪問・メール）	通年	135名 (実人数)	福祉サービスの利用等に関する支援　…… 255件 障害や症状の理解に関する支援　…… 18件 健康・医療に関する支援　…… 48件 不安の解消・情緒安定に関する支援　…… 628件 保育・教育に関する支援　…… 3件 家族関係・人間関係に関する支援　…… 107件 家計・経済に関する支援　…… 24件 生活技術に関する支援　…… 14件 就労に関する支援　…… 80件 社会参加・余暇活動に関する支援　…… 15件 権利擁護に関する支援　…… 12件 その他　…… 135件 合　計　1,339件
サービス等利用計画の作成	随時	延べ 20名	福祉サービス等利用計画（新規利用計画若しくはモニタリング）を作成し、サービス利用の支援を行った。
交流広場「７番地」	通年	延べ 1,131名	知的：延べ　77名 身体：延べ　27名 精神：延べ1,027名
	12月 8日(日)	―	7番地利用者によるパン作り（講座）を支援した。
広報誌「るーぷる」の発行	5、8、11、2月	4回	第26号～29号を発行し、直鞍2市2町の公的施設や関係団体等に配布した。
運営協議会	8月 1日(木)	9名	1　正副会長の選任について 2　平成24年度事業について 3　平成25年度新規事業について
	2月17日(月)	8名	1　平成25年度事業実績報告 2　平成26年度の課題について
自立支援協議会	8月 1日(木)	12名	協議会　a　正副会長の選任について b　専門部会の設置について
	第2木曜日	―	事務局会議 各課題についての協議等
	10月18日(金) 12月17日(火) 2月18日(火)	12名 12名 11名	相談支援部会 サービス等利用計画の作成について、書類の簡素化について　ほか

事業名	実施日	人数等	内　容
自立支援協議会	9月24日(火) 1月21日(火)	24名 24名	就労支援部会 就労系サービスの利用に係るアセスメント体制の整備について、先進地の取り組みについて　ほか
基幹相談支援センター	通年	―	①　総合相談・専門相談（2件） ②　地域移行・地域定着の促進（なし） ③　地域の相談支援体制の強化 ④　成年後見制度利用支援（1件）
障害者虐待防止センター	通年	―	①　24時間365日携帯電話による対応 ②　相談2件（直方市）、通報1件（宮若市） ③　市報（町広報）や社協だより等での広報 ④　県主催研修等への参加（2名）
居住サポート事業	通年	―	①　不動産業者に対する一般住宅の斡旋依頼（なし） ②　一般住宅の入居手続きに関する支援（1件） ③　保証人に関する相談（1件） ④　家主に対する相談及び助言（なし）

（２）日常生活自立支援事業の生活支援員業務（旧地域福祉権利擁護事業、県社協事業の一部受託）

業務名	実施日	人数等	内　容
金銭管理サービス	通　年	8名	延べ利用件数：80件

（３）直方市障害者在宅福祉サービス状況調査業務（直方市からの一部受託）

事業名	実施日	人数等	内　容
住みよか事業	通　年	3件	調査並びに申請代行
日常生活用具等給付事業	通　年	3件	調査並びに申請代行

４　在宅福祉サービス部門

（１）移動送迎支援事業

業務名	実施日	人数等	内　容
移送サービス	通　年	延べ 178名	登録者数：36名 利用件数：352件
運営委員会	3月14日(金)	6名	1　平成25年度事業実績報告について 2　任期満了に伴う委員の改選について 3　平成26年度事業について

（２）配食サービス事業

事業名	実施日	人数等	内　容
配食サービス（独自事業）	毎週水曜日	10名 延べ配食数 435食	昼食を宅配 調理：殿町「とろろ」 配達：ボランティア（5名）

事業名	実施日	人数等	内　容
直方市配食サービス事業（市委託事業）	月～土曜日	月平均利用者数 204名 延べ配食数 42,423食	夕食（弁当）を週6回（月～土）の範囲で宅配 調理及び配達：㈱ランチサービス ㈲景光園

（3）車いすの貸し出し

事業名	実施日	人数等	内　容
車いすの貸し出し	通 年	80台	―

（4）介護サービス事業

① 居宅介護等事業

事業名	実施日	人数等	内　容
ケアプランサービス	通 年	延べ 344名	居宅において可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう居宅サービス計画を作成し、居宅サービス事業者との連絡調整を行った。
ホームヘルプサービス（介護保険）	通 年	延べ 145名	要介護1～5の被保険者に対して、訪問介護サービスを行った。訪問回数：1,478回
		延べ 185名	介護予防として、要支援1及び2の被保険者に対して、介護予防訪問介護サービスを行った。 訪問回数：1,171回
ホームヘルプサービス（障害者総合支援法）	通 年	延べ 152名	在宅障害者の生活援助のため居宅介護サービス等を行った。 訪問回数：2,028回

② 直方市受託事業

事業名	実施日	人数等	内　容
生活管理指導員派遣事業	通 年	延べ 22名	介護保険認定で自立と認定されたものの、身体上又は精神上の障害等により日常生活を営むのに支障のある高齢者の属する世帯に対して、生活管理指導員を派遣した。 延べ利用時間数：50時間
移動支援事業（ガイドヘルプ）	通 年	延べ 24名	ガイドヘルパーを派遣し、在宅障害者の移動支援を行った。 延べ回数：95回

③ ホームヘルパー定期研修の実施

業務名	実施日	人数等	内　容
介護事業所従事者研修	5月11日(土)	1名	くらじ介護支援専門員協議会主催 介護保険学習会 「通所リハビリテーションを知って大いに活用しよう」
	7月20日(土)	10名	社会保険直方病院「認知症や精神疾患を持つ方々へのかかわり方について」　～対象の理解と自己の理解～
	9月20日(金)	2名	くらじ介護支援専門員協議会主催 介護保険学習会 これからの地域包括ケアについて
	11月30日(土)	9名	社会保険直方病院 「骨粗鬆症　～骨粗鬆症ってこわい？～」
	12月 1日(日)	1名	公益法人福岡県介護支援専門員協会 介護支援専門員のための認知症対応力向上研修会
	2月13日(木)	1名	直方市地域包括支援センター　権利擁護に関する学習会 司法書士の先生による講義「成年後見制度」利用について

５　総合福祉センターの運営

（１）入館者数

事業名	実施日	人数等	内　容
―	通 年	延べ 12,855 名	月平均：1,071 名 日平均：44 名

（２）にこにこ教室の充実

事業名	実施日	人数等	内　容
にこにこ教室	毎週金曜日	延べ 995 名	健康体操やレクリエーションなど
	6 月　2 日(日)	19 名	よこいと運動会への参加
	9 月　6 日(金)	24 名	屋外教室 ―TASAKI ｼﾞｭｴﾘｰｾﾐﾅｰ・美咲亭食育ｾﾐﾅｰ
	10 月 27 日(日)	24 名	福祉まつりへの参加
	11 月　1 日(金)	19 名	九州電力省エネ講座

（３）教養娯楽活動の支援

事業名	実施日	人数等	内　容
趣味の会活動支援	通 年	―	囲碁部、俳句部へ活動費を助成した。
夏の演芸大会	7 月　3 日(水)	60 名	カラオケ、踊りなど
秋の演芸大会	10 月 11 日(金)	61 名	
早春演芸大会	2 月　7 日(金)	78 名	

（４）会議室等の貸し出し

業務名	実施日	人数等	内　容
会議室等の貸し出し	通 年	79 回 1,537 名	―

６　その他

（１）筑豊ブロック市町村社協連絡協議会への参画

事業名	実施日	人数等	内　容
幹事会	4 月　5 日(金)	2 名	1　総会について 2　基調講演について
総　会	4 月 25 日(木)	6 名	1　基調講演 「社協・生活支援活動強化方針と今後の社協の方向性」 講師：福岡県社会福祉協議会　地域課長　田中　忠輔氏 2　総会 平成 24 年度事業報告と決算（監査）報告について 平成 25 年度事業計画と予算案について 平成 25 年度役員案について

（２）直鞍エリア社協連絡協議会への参画

事業名	実施日	人数等	内　容
理事会	4月16日(火)	３名	1　事業報告 2　決算及び監査報告 3　事業計画（案） 4　予算（案） 5　理事等の選任
担当者会議	5月31日(金) 11月29日(金) 2月20日(木)	１名	１　平成25年度直鞍エリア社協職員研修会について ２　情報交換
研修	3月25日(火)	２名	講師　元直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部 八代消防長　堀悦雄　氏 演題　「災害・防災時にどのような行動ができるか」

（３）行政施策への参加・参画

事業名	実施日	人数等	内　容
直方市障害者施策推進協議会	8月　2日(金)	１名	1　新委員紹介 2　第３次直方市障がい者福祉基本計画平成 24 年度分進捗状況報告
直方市男女共同参画審議会	3月13日(木)	１名	1　会長・副会長の選出 2　第２次のおがた男女共同参画プラン後期について 3　男女共同参画について（ミニ講座）